



## 「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」に基づく各課・機関の取組

### 1 家庭

施策	担当課	平成 29 年度の取組（計画）	区分	平成 29 年度の取組（結果）
① 保護者への働きかけの推進	こども政策課	○ 「にいがた子育て応援アプリ」を通じ、子ども読書活動の推進について情報を発信する。	継続	
	こども家庭課	○ ひとり親家庭の児童の小学校入学のお祝品として図書カードを支給する。	継続	
	中央区 健康福祉課	○ 股関節検診や健診時等に図書館の「うちどくブックリスト」を配布し、読み聞かせの啓発普及を行う。	継続	
		○ 南地域保健福祉センターで行っている、障がい児を育てている保護者の集い「スマイルキッズ」において絵本の読み聞かせ等を行い、保護者に読み聞かせの大切さを体感してもらう。	継続	
		○ 子育て応援ひろば、児童センターでは幼児、児童等に読み聞かせを実施する際、同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝える。	継続	
	地域教育推進課	○ 大畑少年センターや若者支援センターにおいて、図書館の「ほんぼーとBメール（中央図書館だより）」や各種チラシ等を設置し、啓発に努める。	継続	
		○ 大畑少年センター主催事業で、小学生を対象に絵本の読み聞かせを行う。（3回）	継続	

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
① 保護者への働きかけの推進	生涯学習センター	○ 子育て学習出前講座等において, 子どもの読書活動を啓発する図書館リーフレット(「うちどくのススメ」)等の配布を行う。	継続	
	中央公民館	○ 乳幼児期の家庭教育学級の講座の中で, 絵本に関する時間を設ける。	継続	
	図書館	○ 市政さわやかトーク宅配便, 公民館や子育て支援センター等へ子どもの読書活動啓発のための講師を派遣する。	継続	
		○ 親子で参加する読み聞かせ事業などを実施する。 ・ 定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」 ・ 春と秋の読書週間事業等	継続	
		○ 読み聞かせや読書に対する理解を深めるための講座の開催や情報提供を引き続き行う。 ・ 開催予定事業 「パパ&ママのための絵本講座」(中央) ○ 年齢別の図書館がおすすめする絵本や本のリストを作成し, 配布する。 ・ 配布箇所 ① 各図書館 ② 1歳誕生歯科健診時のブックスタート会場 ③ 1歳半及び3歳児健診(協力: 各区の健康福祉課)	継続	
		○ 日本小児科医会作成の啓発ポスターとリーフレット(「スマホに子守りをさせないで!」)を継続して市立図書館全館に設置する。	継続	

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
① 保護者への働きかけの推進	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「うちどく」の関連事業を全 19 図書館で実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ティーンズ向けの「うちどくブックリスト」の作成【新規】</li> <li>・ 中央図書館で「子ども司書講座」※の実施</li> <li>・ うちどく用読書ノート（5 種類）の配布</li> </ul> </li> <li>○ 図書館のホームページ内に作成したキッズページを更新し、随時情報を提供する。</li> </ul> <p>※ 子ども司書講座 本が好きで読書に興味・関心が高い子どもたちを主な対象に、司書の業務を体験し、友達や家族に読書の素晴らしさや大切さを伝えるリーダーとなることを目指す取組。</p>	拡大	
② ブックスタート事業の充実	こども家庭課	○ 平成 29 年度内に交付する母子健康手帳にブックスタートの意義を掲載し、啓発を行う。	継続	
	保健所 健康増進課	○ 1 歳誕生歯科健診事業でブックスタート事業を協力しながら実施する。	継続	
	中央区 健康福祉課	○ ブックスタート関係者会議等に参加し、協力体制、実施状況について把握し情報を共有する。	継続	
		○ 母子健康手帳にブックスタートの意義を掲載し、啓発を行う。	継続	
	図書館	○ ブックスタート事業を継続して実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成 30 年度配付絵本の変更のための検討</li> </ul>	継続	
○ 出産前後やブックスタート後の保護者を対象とした絵本講座の開催や子どもと読書に関する情報提供を行う。		拡大		

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
③ 子育て世代が 利用しやすい 図書館づくり	図書館	<p>○ 17 図書館で子育ての参考となる資料を集めた「子育て 応援コーナー」を設置し、資料の充実を図る。 実施館：豊栄・松浜・山の下・中央・舟江・鳥屋野・ 亀田・新津・白根・月潟・坂井輪・内野・黒埼・ 西川・岩室・潟東・巻</p>	継続	
		<p>○ 「赤ちゃんタイム」※の実施館を拡大する。 ・ 実施館を全 19 館に拡大</p> <p>※ 赤ちゃん連れの利用者が図書館でゆっくりと過ごすこ とができるよう、曜日や時間を決めて来館を呼びかける もの。一般の利用者にも子ども連れの方の図書館利用へ の理解を求める。中央図書館では、平成 26 年 4 月から 実施。</p>	拡大	

## 2 保育園・幼稚園

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
① 保育園・幼稚園への支援	保育課	○ 図書館からのボランティアグループリストの情報提供を受け、園とボランティアの連携・協力を推進する。	継続	
		○ 保護者を対象とした絵本や読み聞かせ講座の開催を支援する。	継続	
	学校支援課	○ 市立幼稚園の行事や園だより、保護者向けの絵本講座、市立幼稚園会等で保護者への情報提供をさらに進めるよう、指導・助言する。	継続	
		○ 市立幼稚園でのさまざまな取組事例を収集し、学校支援課広報紙「サポート」で情報提供を行う。	継続	
		○ 市立幼稚園長会等で、職員による読み聞かせと併せて読み聞かせボランティアとの連携・協力をさらに推進するよう依頼する。	継続	
	図書館	○ 園が開催する保護者やボランティア向けの絵本講座に講師を派遣する。	継続	
		○ 園で開催される保護者を対象とした絵本講座のための情報提供や講師派遣などの協力を行う。 ○ 園に対して読み聞かせ等ボランティアグループの紹介リストを提供し、連絡調整を行う。	継続	
	② 保育園・幼稚園における読書環境の整備	保育課	○ 環境の一つとして絵本に触れるスペースの確保に努める。(絵本コーナーの確保・絵本の展示の工夫等) ○ 「地域こども絵本ふれあい事業」の絵本の貸し出しを継続して行う。	継続

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
② 保育園・幼稚園における読書環境の整備	保育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護者への働きかけ (行事やお便り等を利用した絵本紹介・啓発) を行う。</li> <li>○ 一部の市立保育園で進級のお祝いとして子ども (保護者) が選んだ絵本をプレゼントする。</li> </ul>	継続	
	学校支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 図書館の推薦絵本リストや「地域子ども絵本ふれあい事業」によって設置した絵本の活用を市立幼稚園に働きかける。</li> </ul>	継続	
③ 職員研修の充実	保育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 読み聞かせや絵本についての講師派遣の情報提供と支援に努め、職員研修の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育課主催で絵本に関する研修会の実施。</li> <li>・ 各区において絵本に関する研修会の実施。</li> </ul> </li> </ul>	継続	
	学校支援課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 各市立幼稚園への計画訪問および要請訪問の中で、講座や研修の企画や講師選定・派遣等についての支援を行う。</li> </ul>	継続	
	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 絵本や読み聞かせについての研修に関する情報提供や講師派遣などの支援を行う。</li> </ul>	継続	

### 3 学校

施策	担当課	平成 29 年度の取組（計画）	区分	平成 29 年度の取組（結果）
① 学校図書館活用の拡大	学校人事課	○ 指導主事や管理主事が学校訪問を行った際、学校図書館の状況把握に努めるとともに、必要に応じて助言する。	継続	
	学校支援課	○ 小中学校における学校図書館の「読書センター」「学習・情報センター」としての機能をより高めることを目的として、学校図書館活用推進校事業を実施する(3年度目)。各区3校(小2, 中1)程度を推進校とし、5年間で全ての市立小中学校が推進校を経験するように行う。	継続	
		○ 各区で推進校を中心にして、管理職の指導のもと教員と学校司書との連携・協働による取組(学校図書館を活用した授業等)を進め、その成果を2月に開催する実践報告会で共有しあう。	継続	
		○ 平成28年度の取組を各区1校程度の実践事例や資料(全体計画等)を集め、市のHPで掲載する。	継続	
	図書館	○ 年度初めの小・中学校の校長会で「第二次新潟市子ども読書活動推進計画」について説明する。 ○ 「学校図書館活用推進校」に、資料や情報の提供、相談対応などの支援を実施する。 ○ 5/15「学校図書館活用推進校事業説明会」に協力 ○ 2月 各区「学校図書館活用推進校実践報告会」に出席	継続	
② 教職員研修の充実	学校人事課	○ 学校司書が受講する研修の拡大について検討する。	継続	

施策	担当課	平成 29 年度の取組（計画）	区分	平成 29 年度の取組（結果）
② 教職員研修の 充実	学校人事課	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校園長会などを通じて図書館運営に係る校内組織の点検と、子どもの読書活動推進について啓発を図り、本計画の実効性を高める。</li> <li>○ 管理主事が学校訪問を行った際、校長に対し、司書教諭と学校司書が組織的に動いているかについて指導を行う。</li> <li>○ 学校に対し、学校司書に対して校内研修の内容が伝達されているのかを確認する。</li> </ul>	継続	
	総合教育センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 図書館と協働して「教員と司書との連携充実」講座を実施する。</li> <li>① 講座Ⅰ「図書館活用推進編」…8月3日（木），白根学習館。28年度の学校図書館活用推進校3校の発表と、足立幸子新潟大学准教授を講師に迎え、「学校図書館活用推進に向けての考え方や具体的な方策等」について講義していただく。</li> <li>② 講座Ⅱ「探究的な学習編」…8月24日（木），総合教育センター。片岡則夫清教学園中・高等学校図書館リブラリア館長を講師に迎え、「探究的な学習を活性化させる学校図書館の役割と支援」の講義・演習を行う。</li> </ul>	継続	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小中学生の読書の実態を知るため、11月に実施する「生活・学習意識調査」において、全学年に1か月の読書冊数を問う。</li> </ul>	継続	

施策	担当課	平成 29 年度の取組（計画）	区分	平成 29 年度の取組（結果）
② 教職員研修の充実	図書館	○ 新任学校司書研修を 6 回実施する。 ① 4/4 学校図書館の運営と学校司書の役割，オリエンテーション ② 4/5 学校図書館電算システム操作研修（基本操作と進級処理） ③ 5/18 服務，読み聞かせ（講義と実習） ④ 6/12 蔵書の整理（選書，除籍，修理，装備） ⑤ 7/13 学校図書館の役割，実際（小・中の校種別） ⑥ 12 月 学校図書館電算システム操作研修（蔵書点検）	継続	
		○ 学校司書実務研修を実施する。 ・ 支援センター共通で「学校図書館と N I E」をテーマに実施 ・ その他のテーマで各支援センターで 1 回実施	継続	
		○ 総合教育センターが行う「教員と司書との連携充実」講座に協力する。 ・ 図書館活用推進編 8/3 ・ 探究的な学習編 8/24 ○ 上記研修の開催準備のため，総合教育センターと図書館が連携し，企画会議を行う。	継続	
③ 特別支援学校の読書環境の整備	教育総務課	○ 特別支援学校における読書環境の充実に係り，関係課・機関による検討結果を踏まえて整備を進める。	継続	

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
③ 特別支援学校の読書環境の整備	学務課	○ 特別支援学校の学校図書館整備 引き続き関係課・機関による「(仮)特別支援学校における学校図書館連絡会議」において、特別支援学校の現況、要望を聞きながら、特別支援学校における読書活動への支援の在り方や読書環境整備に向けた議論を踏まえて、学校図書館の整備を進める。	継続	
	学校人事課	○ 特別支援学校における読書環境の充実に係り、関係課・機関による検討結果を踏まえて整備を進める。	継続	
	学校支援課	○ 関係課・機関による検討を踏まえ、特別支援学校の現況、要望を聞きながら、特別支援学校における読書活動への支援の在り方や読書環境の整備を進める。	継続	
	図書館	○ 司書配置を受けて、特別支援学校の学校図書館を支援する。 ○ 「(仮)特別支援学校における学校図書館連絡会議」等を通して、関係課・機関と情報共有し、学校図書館整備に協力する。	継続	
④ 学校図書館の充実	学務課	○ 学校図書館図書標準の維持と蔵書の更新 学校図書館図書調査を年 1 回実施し、学校図書館図書標準の維持に努める。	継続	
	施設課	○ 大規模改修事業で既存学校図書館の機能向上に向けた整備を進める。	継続	
	学校人事課	○ 学校図書館蔵書管理システムの運用に係る支援体制を強化する。	継続	

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
④ 学校図書館の充実	学校支援課	○ 「学校図書館関係課・機関連絡会議」での協議を踏まえて、学校図書館の蔵書や運営に関して、各校に指導・助言を与える。	継続	
	図書館	○ 「学校図書館関係課・機関連絡会議」を開催し、教育委員会全体で学校図書館の活用・充実を推進する。	継続	
⑤ 学校図書館支援センターによる支援	図書館	○ 学校への資料支援として、学校貸出図書搬送事業および学校貸出セット【オレンジBOX】の貸出を継続実施する。	継続	
		○ 学校貸出セット【オレンジBOX】の内容を見直し、新刊資料の追加など入替を行う。(5月から運用開始)		
		○ 学校図書館に関する情報を適宜提供する。 ○ 「学校図書館支援センター通信」発行 ○ 学校図書館支援センターHPを更新 ○ 「新潟市学校図書館実務マニュアル」改訂	継続	
		○ 4つの学校図書館支援センターが担当区の学校図書館を訪問し、図書館業務や資料の相談に対応する。	継続	
⑥ 地域との連携	地域教育推進課	○ 地域と学校パートナーシップ事業実施校(市立の小・中・中等教育・特別支援学校全166校)において、 ・ 学校の図書館ボランティアのニーズをもとに、地域教育コーディネーターが学校図書館ボランティア確保の協力を行う。 ・ 学校図書館ボランティアについての情報共有を促す。 ○ 地域と学校パートナーシップ事業研修に市立図書館職員が参加し、事業理解と学校との連携を図る。	継続	

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
⑥ 地域との連携	学校人事課	○ 実施可能な小学校で、夏季休業中の学校図書館の地域開放を実施する。	継続	
	図書館	○ 地域教育コーディネーターと連携し、読み聞かせ等学校図書館ボランティア研修に協力する。	継続	
		○ 地域と学校パートナーシップ事業研修に図書館職員が参加し、事業理解と学校との連携を図る。 ・ 地域教育コーディネーターと各学校における図書館利用について情報交換する。	継続	

## 4 地域（1）図書館

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組（計画）	区分	平成 29 年度 of 取組（結果）
① 図書館の充実	図書館	○ 子どもの発達段階に応じた児童書の収集と提供を行う。	継続	
		○ 子育て応援コーナーの資料の充実に努める。		
② 子どもと本を結ぶ事業の実施	図書館	○ 引き続き、障がいのある子どもや日本語に不慣れな子どものための資料収集・情報提供を積極的に行う。	継続	
		○ 親子で参加する読み聞かせ事業などを実施する。【再掲】 ・ 定例の読み聞かせ事業「おはなしのじかん」 ・ 春と秋の読書週間事業等	継続	
③ ティーンズ世代への支援	図書館	○ 子どもを対象にした事業を実施する。 実施予定の主な事業 ・ 本の紹介カード作成（全館） ・ 一日図書館員 ・ こどもとしょかんウォークラリー（中央） ・ ほんぼーと開館 10 周年記念事業(中央) ・ クリスマスカード作り（新津） ・ 脱出ゲーム（坂井輪） 実施予定の主な共催事業 ・ 「親子標本制作講習会」（総合教育センター） ・ 「コズミックカレッジ」（総合教育センター）	継続	
		○ ビブリオバトルの実施	継続	
		○ ティーンズ向けブックリストや情報紙の作成・配布を行う。	継続	

施策	担当課	平成 29 年度の取組（計画）	区分	平成 29 年度の取組（結果）
④ 保育園・幼稚園，学校，地域子育て支援センター，放課後児童クラブなどへの支援	図書館	○ 保育園・幼稚園，学校などからの施設見学・職場体験活動を受け入れる。	継続	
		○ 保育園や幼稚園，地域子育て支援センターなどの絵本講座に引き続き講師を派遣する。 ○ 各図書館から学校や施設等へリサイクル図書の提供を継続して実施する。	継続	
		○ 継続して団体貸出の利用やリサイクル資料活用を呼びかける。	継続	
⑤ ボランティアとの連携・支援	図書館	○ ボランティア養成やステップアップのための講座，情報交換会を開催する。 ・ 読み聞かせボランティア養成講座やステップアップ講座の開催 ・ 読み聞かせボランティア交流会の実施	継続	
		○ 読み聞かせ等ボランティア自主研修会との共催事業 ・ 研修会を共催事業として年 2 回実施する。 ○ 中央図書館友の会との共催事業 ・ 11 月に行う「子どもフェスティバル 2017（仮）」を共催事業として実施する。 ○ 豊栄図書館応援団との共催事業 ・ 「わくわく体験夏まつり」を実施する。 ○ 中央図書館で新潟かみしばいクラブとの共催事業 ・ 毎月第 4 土曜日に，中央図書館で新潟かみしばいクラブとの「カミシバイハウス」の共催事業の実施	継続	

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
⑥ 地域の書店・企業や民間団体・施設等との連携・協力	図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子どもや保護者向けの読書活動関連事業の協働実施を推進し、情報の共有を図る。</li> <li>○ 「絵本ワールド 2017」に読み聞かせボランティア等を紹介し、運営の補助を行う。</li> </ul>	継続	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日本小児科医会作成の啓発ポスターとリーフレット（「スマホに子守りをさせないで！」）を継続して市立図書館全館に設置する。【再掲】</li> </ul>	継続	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小児科医院や子ども食堂などの子育て関連の民間施設などへの団体貸出の利用やリサイクル図書の提供について、検討を進める。</li> </ul>	継続	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の書店に「うちどくブックリスト」設置の協力を依頼する。</li> </ul>	新規	

## 4 地域（2）公民館・地域子育て支援センター等

施策	担当課	平成 29 年度の取組（計画）	区分	平成 29 年度の取組（結果）
① 事業の充実	文化政策課	○ 「にいがた市民文学」で18歳以下を対象とした「青春の部」を継続実施し、若年層からの応募を呼びかけるとともに、より広く文芸に興味を持ってもらうため、初心者向けの出前講座を開催する。	継続	
	国際課	○ 外国語の絵本の読み聞かせが各区に広がっていくことに期待し、実施を希望する図書館等に対して、市国際交流協会が持っているノウハウを提供し、各図書館・施設等が自主事業の一環として開催できるよう事業支援を行う。 国際課は国際交流員の派遣依頼を受ける窓口となる。	継続	
	こども政策課	○ 放課後児童クラブ入会対象児童が6年生まで拡大されたため、高学年向けの蔵書も充実させる。	継続	
		○ こども創造センターでスタッフやボランティアによる絵本の読み聞かせを実施し、本に触れる機会を提供していく。	継続	
	こども家庭課	○ 児童発達支援センターでの業務において、季節や生活を意識した絵本を中心に繰り返し読み聞かせを行う。また、絵本による視覚支援を取り入れた療育を効果的に行う。 ○ ボランティアなどによる季節に応じた絵本、生活に関する絵本、言葉遊びのできる絵本などの読み聞かせを実施する。	継続	
		○ 利用者の保護者に対し、児童発達支援センターで所有する絵本の貸出を行う。	継続	

施策	担当課	平成 29 年度 of 取組 (計画)	区分	平成 29 年度 of 取組 (結果)
① 事業の充実	中央区 健康福祉課	○ 子育て応援ひろば, 児童センターでは幼児, 児童等に読み聞かせを実施する際, 同伴の保護者にも読み聞かせの大切さを伝える。【再掲】	継続	
	中央公民館	○ 親同士の交流や情報交換の場である子育てサロン事業など公民館を会場にした事業の中で, 絵本の読み聞かせの時間を設ける。	継続	
		○ 絵本の読み聞かせ事業をボランティアと協働で実施することにより, その活動を支援する。	継続	
② 蔵書の充実や事業への支援	こども政策課	○ こども創造センターの蔵書をより充実させる。	継続	
③ ボランティア活動の推進	文化政策課	○ 新津美術館での絵本原画展等においてボランティアによる絵本の読み聞かせを実施する。	継続	
	生涯学習センター	○ 生涯学習ボランティアバンクにおいて, 依頼要請に基づきボランティアを紹介する。	継続	
	図書館	○ 読み聞かせボランティアグループに生涯学習ボランティアバンクへの登録を働きかける。	拡大	

◇計画推進のために

1 数値目標		担当課	平成 25 年度実績	平成 28 年度実績※	平成 31 年度目標
①中学生の不読率 1 か月に 1 冊も本を読まなかった生徒の割合		学校支援課	12.1%	11.8%	10.0%
②学校図書館を活用した授業を計画的に行った学校の割合			77.2%	46.8%	82.0%
			55.1%	55.2%	60.0%
③市立図書館における児童一人あたり児童書の貸出冊数 (12 歳以下の子ども一人あたり)		図書館	12.1 冊	13.1 冊	13.0 冊
2 広報と連携	担当課	平成 29 年度の取組 (計画)	区分	平成 29 年度の取組 (結果)	
子どもの読書活動推進の 広報・働きかけ	図書館	○ 様々な機会をとらえ、広報誌やホームページなどで図書館や学校図書館支援センターの取組について発信する。	継続		
		○ ホームページのキッズページで継続して情報を発信する。	継続		
3 推進体制		平成 29 年度の取組 (計画)	区分	平成 29 年度の取組 (結果)	
計画の推進会議の開催		○ 「新潟市子ども読書活動推進計画庁内推進会議」を開催し、子どもの読書活動に関して情報交換を行う。	継続		
		○ 「学校図書館関係課・機関連絡会議」を開催し、学校図書館支援について連携を深める。	継続		

※文部科学省の調査の設問が変わったために数値が下がったが、実際の学校図書館の活用は増えている。